

平成 21 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社フルキャストホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 漆 崎 博 之
(コード番号 4848 東証第一部)
問 い 合 わ せ 先 エグゼクティブオフィサー 北 川 太
電 話 番 号 03-4530-4830

当社子会社の異動(株式の譲渡)及び債権譲渡に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社フルキャストファイナンスの株式及び同社に対して有している債権を譲渡することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式の譲渡の理由

当社グループは、コンプライアンス重視を経営の基本に据え、短期労働市場におけるビジネスモデルの変革を実施するとともに、労働者派遣事業を中心としたアウトソーシング事業の選択と集中を図ることにより経営基盤の再構築に取り組んでおります。

今回、事業の選択と集中の一環として、クレジット事業を営む株式会社フルキャストファイナンス(以下、FCFという。)の代表取締役である湊俊一氏らから同社株式の買い取り申し入れを受け、検討した結果、全株式を譲渡する決議をいたしました。

またあわせて、当社の貸付債権は湊俊一氏らとの協議により、ネオラインキャピタル株式会社に譲渡することを決議いたしました。

2. 異動する子会社(株式会社フルキャストファイナンス)の概要

- (1)商 号 株式会社フルキャストファイナンス
(2)代 表 者 代表取締役社長 湊 俊一
(3)所 在 地 東京都渋谷区桜ヶ丘2番6号
(4)設 立 年 月 平成16年10月1日
(5)主 な 事 業 の 内 容 クレジット事業
(6)決 算 期 9月期
(7)従 業 員 数 3名(平成21年3月31日現在)
(8)主 な 事 業 所 渋谷本社
(9)純 資 産 93百万円(平成21年3月31日現在)
(10)総 資 産 1,513百万円(平成21年3月31日現在)
(11)最近3決算期間の業績 (単位:百万円)

	平成18年9月期	平成19年9月期	平成20年9月期
売 上 高	187	221	220
営 業 利 益	4	4	△35
経 常 利 益	5	4	△34
当 期 純 利 益	24	△2	△19

3. 株式譲渡の相手先の概要

- (1) 譲 渡 の 相 手 先 湊俊一、中野勝彦、他 2 名
- (2) 当 社 と の 関 係 湊俊一、中野勝彦は F C F の取締役、他 2 名は従業員となります。

4. 譲渡株式数および譲渡前後の所有株式状況

- (1) 異動前の所有株式数 800 株 (所有割合 100%)
- (2) 譲 渡 株 式 数 800 株 (譲渡価額 400 千円)
- (3) 異動後の所有株式数 0 株 (所有割合 0%)

5. 債権譲渡の相手先の概要

- (1) 商 号 ネオラインキャピタル株式会社
- (2) 代 表 者 千葉 信育
- (3) 所 在 地 東京都港区六本木一丁目 8 番 7 号
- (4) 資 本 金 60 百万円
- (5) 事 業 内 容 個人向けローン業務、信用保証業務、集金代行業務、その他業務
- (6) 当 社 と の 関 係 該当事項はございません。

6. 譲渡債権額および譲渡前後の債権状況

- (1) 譲渡前の債権額 1,400 百万円
- (2) 譲渡債権額 1,400 百万円 (譲渡価格 449,600 千円)
- (3) 譲渡後の債権額 0 円

7. 日程

- 平成21年5月8日 取締役会決議、株式・債権譲渡契約締結
- 平成21年5月8日 株式譲渡と債権譲渡の実施

8. 今後の見通し

今後もグループの柔軟な再編を促進し、経営の早期安定化を目指すとともに財務基盤の強化を図ってまいります。

なお、平成 21 年 9 月期連結決算において、当該事象に伴う特別損失として、関係会社株式売却損を約 118 百万円、債権譲渡損を約 950 百万円計上する見込みです。平成 21 年 9 月期通期予想については本日開示の「平成 21 年 9 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上